

採択結果及び採択理由書

教科	社会（公民）
----	--------

採択に付した教科用図書：6社（東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版、自由社、育鵬社）

【採択教科用図書】

発行者	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名
帝国書院	4 6	公民 046-92	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して

〔採択理由〕

「社会（公民的分野）」6社の教科書は、いずれもが学習指導要領の趣旨に基づき、現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追及・解決する活動を通じて、広い視野を持ち、グローバル化する国際社会において主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な公民の資質・能力の基礎を育成することを目指した質の高い仕上がりとなっている。

とりわけ、「帝国書院」の教科用図書は、「領土問題」について詳しく取り上げ、新しい写真資料を多数掲載されている。また、兵庫県に関連した内容として「阪神淡路大震災」に関する記述が充実しており、生徒の関心を強く引きつける構成になっている。兵庫県を題材にした資料が多く取り上げられており、生徒が地域に対する興味・関心を持ちやすい。

各章の前には「小学校との関連」や「第〇部を見通そう」として前後のつながりを意識できる構成があり、各章末にある「章の学習を振り返ろう」では知識の定着や「思考力・判断力・表現力」を養う内容が組み込まれている。また、「学習課題」や「確認しよう」「説明しよう」が定位置に配置され、基礎的な学習内容をしっかりと確認できるよう工夫されている。特に、授業の導入として1枚の写真から入り、生徒に興味を持たせる工夫が施されている点も効果的である。

また、「公民プラス」などのコラムが充実しており、「アクティブ公民」や「技能をみがく」では対話的な学びを行うことができます。平和主義に関する単元では、双方の意見を掲載しており、バランスの取れた視点からの学習が可能である。

以上のことから、「社会（公民的分野）」においては、各章の導入やまとめ、充実したコラム、各章に埋め込まれたQRコードを活用した資料が生徒の興味・関心を高め、主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫が随所に見られる「帝国書院」の教科用図書を採択する。